



秋田県立能代松陽高等学校

チーム 松陽

秋田県能代市緑町4-7

自然エネルギー最大活用の研究 (雨水による水力発電)



(水車型発電機による発電蓄電の実験(雨樋を設置した自転車置き場の前で))

現在、日本は記録的な猛暑が続くと共に台風や大雨が頻発し、多くの地域で甚大な被害が発生している。これは化石燃料の燃焼による地球温暖化が要因であるとされている。このことに大きく危機感を感じた私たちは周りにある様々な自然エネルギーの中に利用できるものがないか検討してみた。今回、まず私たちが考えたのは洋上風力発電の風車下の潮流が利用できないかと考えた。このことについて、洋上風力関連会社の関係職員とオンライン会議で「潮流発電」や「潮汐力発電」に関してその可能性について指導助言をいただいた。また同時に、屋根から落ちる雨水の水力発電に着目し、発電・蓄電・蓄電エネルギーの利用の段階まで実験に取り組んだ。